



1 一人ひとりの人権相談等に親身に寄り添って 2021年「秋の褒章(藍綬褒章)」を受章

1月7日、藍綬褒章を受章した市毛久美子さん(竹瓦)が、村長へ報告に訪れました。市毛さんは、人権擁護委員として平成13年から現在まで、人権相談などの人権擁護活動や人権啓発活動に尽力。受章に当たり、村長は「複雑化、多様化している人権問題への正しい理解には、継続した啓発が必要。20年以上にわたる功績に感謝します」と祝辞を述べました。「栄誉ある受章で感激しています。先輩方をはじめ周囲の方々のおかげです。いろいろな方と知り合えたのは私の財産です」と話した市毛さん。おめでとうございます。

【写真左から】山田村長、櫻井さん、堀口さん、伴教育長



交 通事故防止に願いを込めて 令和3年度「茨城県交通安全ポスター作品コンクール」

令和3年12月27日、令和3年度「茨城県交通安全ポスター作品コンクール」において、最優秀賞(茨城県知事賞)を受賞した櫻井陽人さん(舟石川小学校1年)と、優秀賞(茨城県教育長賞)を受賞した堀口蘭奈さん(中丸小学校2年)が、村長へ報告に訪れました。家族と車で出掛けたときの様子や命を守るシートベルトの大切さを、心を込めて描いたという二人。村長は「ポスターを通して、周りの友達にもシートベルトの大切さを伝えてください。私たち大人も同じ気持ちです」と話しました。皆さんもぜひ、交通安全を心掛けましょう。

【写真左から】山田村長、境さん、中川輝夫さん(東海村子ども会育成連合会会長)、藤倉久美さん(同副会長)、伴教育長



長 年にわたり社会福祉活動に貢献 「厚生労働大臣表彰」を受賞

令和3年12月24日、「厚生労働大臣表彰」を受賞した東海村子ども会育成連合会と、境洋子さん(茨城県母子寡婦福祉連合会会長)が、村長へ報告に訪れました。東海村子ども会育成連合会は、共同募金運動で、長年にわたる街頭募金活動への協力により共同募金の普及・啓発に寄与したことが、境さんは、地域の母子寡婦福祉活動の担い手として村の母子世帯に対する支援に尽力したことや、茨城県母子寡婦福祉連合会会長として先導的に母子寡婦福祉の向上に寄与したことが評価され、今回の受賞に至りました。



1 年の安寧を願い、防災強化を誓って 令和4年「東海村消防出初式」

1月9日、東海文化センターで、令和4年「東海村消防出初式」が行われ、東海村消防団(根本一成・団長、団員190人)や東海消防署、女性防火クラブ(まさき美咲会)、原子力事業所(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、日本原子力発電株式会社)、火力発電所(株式会社JERA)の消防・防災関係者約200人が参加しました。式では、消防団員の長年の貢献がたたえられたほか、山田村長をはじめ、根本団長、消防本部の豊島昭男・次長が整列する団員・消防車両を観閲するなど、地域防災力の強化への決意を新たにしました。